工 事 番 号							
設計年度	令和7年度	<p>小原雨水排水ポンプ場土木工事</p> <p>三原市 沼田西町小原</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 20px;">仕 様 書</div>					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
<p>施工内容</p> <p>ポンプ場構造物 1基</p> <p>作業土工 一式</p> <p>ポンプ場躯体工 V=71m3</p> <p>場内付帯工 一式</p> <p>場内整備工 一式</p> <p>吐出管布設工 一式</p> <p>護岸工 一式</p> <p>仮設工 一式</p>							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田西町小原 小原雨水排水ポンプ場土木工事に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・ 其他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、原則として請負代金額が1,000万円以上1億円未満の工事は中間検査を1回実施し、1億円以上の工事は2回実施する。

第3節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。
ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。
検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 コリنز (CORINS) への登録

本工事におけるコリنز (CORINS) への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリنز (CORINS) への登録 によらず次のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報システム (コリنز) に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリنزから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリنزに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上 (単価契約の場合は契約総額) の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリنزが発行する「登録内容確認書」は、コリنز登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間 (土曜日、日曜日、祝日等を除く) に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリنزから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリنزに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

[1] 受注者は、工事実績データの作成及び※発注機関確認担当者情報の入力後、コリنز上で「メール送信で提出」を選択する。

[2] 受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。

[3] 受注者は、コリنزから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い (監督職員が登録内容を承認した旨のメール)」を確認し速やかに、コリنزへ登録する。

[4] 「登録内容確認書」については、コリنزから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事実績情報システム (コリنز) に工事実績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

※発注機関確認担当者情報は、次のURL (広島県の調達情報) に掲載される別紙1を参考にすること。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/file/corins_koji_gyomu.pdf

第5節 週休2日適用工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領 (土木工事)」に基づき実施するものとする。

第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。

2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。

3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第7節 法令及び条例等の遵守

1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第8節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 材料

第1節

大型土のう

次のいずれかの要件に該当する場合は、袋体が破損する恐れがあるので「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアルで要求される性能（19項目）を全て満たした製品を使用すること。

- (1) 容量1m³当たりの中詰重量が10kNを超える場合（20kN未満）
- (2) 2か月を超えて屋外で使用する場合（3年未満）

第3章 施工条件

第1節 工程

- 1 関連する別途工事
工事名 小原雨水排水ポンプ場機械設備工事
影響箇所 全工事範囲
他工事の内容 雨水ポンプ場機械設備製作・設置
時期 令和7年9月1日～令和8年3月31日
- 2 施工時期・時間の制限
施工内容 工事全般
時期 全工事期間
時間 調整による
施工方法・理由 工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元への周知を徹底すること。
- 3 関係機関との協議
1. 協議内容 架空線及び埋設管
範囲 吐出管布設に伴う掘削影響範囲
2. 協議内容 河川管理者（広島県）と河川占用について、協議中。
範囲 河川区域内の構造物
- 4 地下埋設物の事前調査
調査項目 地下埋設物（工業用水送水管）
調査時期 工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする）
移設期間 別途協議

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において1（人／日）を見込んでいる。

第4節 工事用道路

- 1 仮設道路
工事後の処置 原形復旧

第5節 購入土

- 1 購入土（搬入） （建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）
本工事では、120m³（ほぐし）の土砂購入を見込んでいる。
(1) 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。

- (2) (1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
- (3) 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第6節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。
- 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 その他

- 1 工所用機資材の仮置き
場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 工事保険等
受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。
- 3 法定外の労災保険 の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
処理場・ポンプ場		式		1	レベル1
本体作業土工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
掘削（表土）	【土質】	式		1	レベル4
床掘り		m3		170	レベル4
埋戻し		m3		82	レベル4
基面整正		m2		50	レベル4
土砂運搬		m3		140	レベル4
残土処理		m3		80	レベル4
ポンプ場躯体工		式		1	レベル2
躯体工		式		1	レベル3
コンクリート	【24-12-25(20)BB】	m3		71	レベル4
型枠		m2		191	レベル4
鉄筋		t		6.55	レベル4
均しコンクリート		m3		4	レベル4
基礎材		m2		44	レベル4
足場		掛m2		130	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
支保		空m3		70	レベル4
場内付帯工		式		1	レベル2
付帯工		式		1	レベル3
マンホール蓋設置工		箇所		1	レベル4
足掛金物取付工		本		10	レベル4
手すり工		式		1	レベル4
流入水路工		式		1	レベル3
流入水路工		m		2.6	レベル4
流入水路設置		式		1	レベル4
土砂運搬		m3		4	レベル4
残土処理		m3		4	レベル4
構造物取壊し		式		1	レベル4
殻運搬処理		m3		0.5	レベル4
場内整備工		式		1	レベル2
場内整備工		式		1	レベル3
立入防止柵工		式		1	レベル4
鍬止めブロック工		m		18	レベル4
路側工		m		36	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
コンクリート蓋設置工（現場打ち）		箇所		1	レベル4
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
下層路盤		m2		234	レベル4
上層路盤		m2		234	レベル4
表層		m2		234	レベル4
吐出管布設工		式		1	レベル2
吐出管布設工		式		1	レベル3
吐出管布設工		式		1	レベル4
アスファルト舗装取り壊し		式		1	レベル4
作業土工		式		1	レベル4
アスファルト舗装復旧		式		1	レベル4
コンクリート架台工		式		1	レベル4
土砂運搬		m3		4	レベル4
残土処理		m3		4	レベル4
殻運搬処理		m3		0.6	レベル4
護岸工		式		1	レベル2
法面保護工		式		1	レベル3
コンクリートブロック積工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
現場打基礎		m	4.9	レベル4
コンクリートブロック積		m ²	17	レベル4
天端コンクリート		m ³	0.4	レベル4
小口止コンクリート		箇所	2	レベル4
床掘り		m ³	20	レベル4
埋戻し		m ³	1	レベル4
基面整正		m ²	6	レベル4
土砂運搬		m ³	10	レベル4
残土処理		m ³	10	レベル4
締切排水工		日	10	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
土留・仮締切工		式	1	レベル3
仮設鋼矢板		枚	86	レベル4
仮設鋼矢板賃料		式	1	レベル4
工所用道路工		式	1	レベル3
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	52	レベル4
直接工事費				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費					
** 工事原価 **					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 **					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

全体配置図 S=1:100

座標一覧表

測点	X 座標	Y 座標
A	480.967	480.982
B	488.461	483.481
C	487.069	487.655
D	479.575	485.156
P1	489.340	485.409
P2	512.263	483.054
P3	488.929	486.642
P4	511.852	494.287

基準点	X 座標	Y 座標
NT1	500.000	500.000
NT2	484.097	473.858

※上記は任意座標である。

図面番号	01	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	全体配置図	番号	
路線名	三原市沼田西町小原		
工事箇所	三原市		

全体配置断面図

S=1/100

縦断面図

※既設管の位置は机上調査につき、監督員と協議を行い、試掘等により位置を明確にすること。

図面番号	02	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	全体配置断面図	番号	
路線名 河川名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

上部平面図

下部平面図

C-C断面図

A-A断面図

B-B断面図

D-D断面図

図面番号	03	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	ポンプ場構造図(1)	番号	
路線名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

構造細目共通図(土木構造物)

< 令和4年版 >

※本図面は(一社)全国上下水道コンサルタント協会が著作権を有するものである。
 使用にあたっては、上記協会への使用願いの提出と、配布番号の記載が必要である。
 枠外下の【協会員番号】と【配布番号】の記載が無い図面は無効とする。

1 特記事項

1.1 適用範囲

- (1)本構造細目共通図は、下水道施設における処理場、ポンプ場の土木構造物に適用する。
 (2)図面及び構造細目共通図に記載されていない事項は、下記に基づくものとし、これらに相違がある場合は監督職員に確認し指示を受ける。

1)土木工事特記仕様書	全国上下水道コンサルタント協会	(別紙による。)
2)土木工事共通仕様書	広島県	(令和6年版)
3)コンクリート標準示方書・施工編	土木学会	(2017年版)
4)コンクリート標準示方書・設計編	土木学会	(2017年版)

- (3)項目は、**㊦**のついたものを適用する。**㊦**がない場合は、**※**印のあるものを適用する。**㊦**と**※**印のある場合は、共に適用する。

1.2 鉄筋の仕様及び継手

鉄筋の種類及び継手は1.1表による。

1.1表 鉄筋の種類及び継手

種類	種別	径
鉄筋の種類	※SD345 ・SD390 ・SD490	※D13以上
	重ね継手	下記以外
鉄筋の継手	ガス圧接	※D19以上の柱・梁主鉄筋 ・D16以上の増設端の床・壁鉄筋
	機械式継手	・図面による

1.3 コンクリートの仕様

コンクリートは1.2表による。

1.2表 コンクリートの仕様

分類	コンクリート種別	設計基準強度(N/mm ²)	スランブ(cm)	セメントの種類
鉄筋コンクリート	※普通コンクリート	※24 ・30	※12	※高炉セメントB ・普通ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント
無筋コンクリート	※普通コンクリート	※18	※12	※高炉セメントB ・普通ポルトランドセメント

注1:無筋コンクリートには均しコンクリートを含む。

1.4 砕石基礎工及び均しコンクリート工

砕石基礎工及び均しコンクリートは1.3表による。

1.3表 砕石基礎工及び均しコンクリート工の仕様

種別	厚さ(mm)
砂利または砕石	※200
均しコンクリート	※100

2 共通事項

2.1 用語の定義

本構造細目共通図中で使用する用語の定義は、2.1表のとおりとする。

2.1表 用語の定義

用語	説明
主鉄筋	各種限界状態を満足させるために計算し、配置される鉄筋
配力鉄筋	応力を分散させる目的で、通常、主鉄筋に対して直角(スラブ、壁部材の場合)に配置される鉄筋
せん断補強鉄筋	せん断力に抵抗するように配置される主鉄筋を拘束する鉄筋
幅止め鉄筋	はりの水平用心鉄筋、スラブ、壁の主鉄筋あるいは配力鉄筋の厚み方向の間隔を確保するための鉄筋

2.2 一般注意事項

設計図は、監督職員の承諾を得なければ変更してはならない。変更の必要を生じた場合は、監督職員と協議すること。

3 鉄筋の折曲げ加工

鉄筋の折曲げ加工は、3.1表及び3.2表を標準とする。

- (1)Dは、折曲げ内法直径を示す。
 (2)dは、鉄筋直径(呼び名)を示す。

3.1表 鉄筋曲げ加工(1)

位置	曲げ角度	折曲げ図及び折曲げ後の余長	曲げ内法直径	使用箇所
末端部	180°	4d以上かつ60mm以上	5d以上	定着末端部
	135°	6d以上かつ60mm以上	5d以上	スターラップ、帯鉄筋、フープ筋等
	90°	12d以上	5d以上	幅止め鉄筋
90° 135°	4d以上かつ60mm以上	5d以上		
中間部	90°	100mm	5d以上	床版 底版
	90°	(馬筋) 100mm 直交方向に90°	5d以上	
中間部	90°		5d以上	あばら筋、帯筋 スパイラル筋
	θ < 90°		10d以上	折曲げ鉄筋

3.2表 鉄筋曲げ加工(2)

位置	曲げ角度	折曲げ図	曲げ内法直径	使用箇所
最上階	90°		20d以上	ラーメン隅角部
一般階	90°		5d以上	

4 鉄筋のかぶり及び間隔

4.1 かぶり厚さ

かぶり厚さとは、一番外側の鉄筋(幅止め筋を除く)の外側から躯体面までの距離(4.1図)をいう。

鉄筋組立後のかぶり厚さは、最小かぶり厚さ以上を確保し、最小かぶり厚さに許容施工誤差10mmを加えた厚さ以内に納めるものとする。

4.1図 鉄筋のかぶり厚さ

4.2 最小かぶり厚さ

最小かぶり厚さは、4.1表による。

床版、梁、基礎及び擁壁で、直接土に接する部分のかぶり厚さには、均しコンクリートの厚さを含まない。

4.1表 鉄筋の最小かぶり厚さ(mm)

※ 通常の施工の場合

環境	部位	床版・スラブ・梁	柱・壁	底版・フーチング
大気中	環境	50	50	-
	水中・土中等	50	70	70

・塩害対策地域の施工の場合

対策区分	環境	部位	床版・スラブ・梁	柱・壁	底版・フーチング
I	大気中	環境	70	70	-
		水中・土中等	70	70	70
II, III	大気中	環境	50	70	-
		水中・土中等	50	70	70

- 1:部位により最小かぶり厚さの判断が困難な場合は、監督職員の指示を得る。
 2:杭基礎の底版・フーチング下端筋のかぶり厚さは、7.杭基礎の補強を参照する。

(注)梁:大梁、小梁、基礎梁、片持梁をいう。

4.3 鉄筋相互のあき

鉄筋相互のあき(a)は、下記(1),(2),(3)の最大値以上とする。

なお、柱部材を設ける場合は、構造細目共通図(複合構造物)(2)を参照すること。

- (1)粗骨材の最大寸法の4/3倍
 (2)最小のあき20mm
 (3)異形鉄筋の直径(呼び名)

(注)D:鉄筋の最外径 d:鉄筋直径(呼び名)

4.2図 鉄筋のあき

5 鉄筋の継手及び定着

5.1 鉄筋の継手及び定着

5.1.1 継手長さ及び定着長さの基本

- (1)鉄筋の重ね継手長さは5.1表、定着の長さは、5.2表による。
 ①本表の適用は、鉄筋種類SD345、鉄筋径D13~D32とする。
 ②定着長は折曲げ加工後の直線部分で確保する。
 ③壁、床版、底版の主鉄筋の中心間隔が100mm未満の場合は、別途図示による。

5.1表 鉄筋の重ね継手長さ

鉄筋の種類	鉄筋径	設計基準強度	S ₁ :重ね継手長さ			
			鉄筋中心間隔200mm以上	100mm以上200mm未満		
SD345	D16以下 D19~D22 D25以上	24以上 27未満 (N/mm ²)	フックなし		フックあり	
			40・d	30・d	50・d	40・d
			45・d	35・d	60・d	50・d
50・d	40・d	65・d	55・d			

5.2表 鉄筋の定着の長さ

鉄筋の種類	鉄筋径	設計基準強度	S ₂ :定着長さ	
			フックなし	フックあり
SD345	D16以下 D19~D22 D25以上	24以上 27未満 (N/mm ²)	40・d	30・d
			50・d	40・d
			60・d	50・d

(2)径が異なる鉄筋の継手長さは、細い鉄筋の径による。

(3)継手は相互にずらすことを原則とする。

(4)フックのある場合の継手長さ及び定着長には、5.1図に示すようにフック部分Lを含まない。

5.1図 フックのある場合の定着及び継手要領

5.1.2 継手の特記事項

- (1)継手は極力応力の小さい位置に設ける。
 (2)異なる径の鉄筋をガス圧接する場合、鉄筋径の差が5mmを超える圧接をしてはならない。

5.2 隣り合う継手の位置

5.2.1 鉄筋の重ね継手

- (1)同一断面での継手は軸方向に相互にずらす。
 (2)ずらす距離(L)は、太い方の鉄筋径の25倍以上とする。
 (3)前記(1)を確保できない場合は、監督職員の承諾を得て、ガス圧接継手又は機械式継手工法を採用することができる。
 (4)継手部の鉄筋のあきは、粗骨材の最大寸法以上とする。

※破線部は、同一平面にある鉄筋の上端と下端とで重ね継手位置を交互にすること、並びに同一断面にある鉄筋では、奥行き方向に重ね継手位置を交互にすることをそれぞれ示す。

5.2図 重ね継手工法

図番	名称
4	小原雨水排水ポンプ場土木工事 構造細目共通図(土木構造物) (1)
縮尺	- 令和7年度
広島県三原市	

5. 2. 2 鉄筋のガス圧接および機械式継手

鉄筋のガス圧接継手及び機械式継手は土木学会「鉄筋定着・継手指針[2020年版]」(土木学会)による。機械式継手は、ねじふし鉄筋継手工法とする。また、ねじふし鉄筋継手工法以外の機械式継手を採用する場合は、監督職員の承諾を得ること。

- (1)同一断面での継手は軸方向に相互にずらす。
- (2)ガス圧接の場合のずらす距離(L)は、太い方の鉄筋径の25倍以上とする。
- (3)機械式継手のずらす距離(L)は、太い方の鉄筋径の25倍以上とする。
- (4)機械式継手をイモ継ぎ部に使用する場合は、継手性能はSA級かつ継手信頼度をI種とする。

5. 3図 ガス圧接継手工法及び機械式継手工法

6 配筋要領

6. 1 壁

6. 1. 1 一般事項

- (1)壁の鉄筋の継手及び定着は、5. 1項及び5. 2項に基づくものとする。
- (2)幅止め鉄筋の鉄筋径及び間隔は、図面による。

6. 1. 2 壁開口部の補強

- (1)壁開口部の補強は、図面による。補強鉄筋の長さ及び位置は、6. 1図を標準とする。

6. 1図 壁開口部の補強要領

- (2)開口寸法が配筋間隔以下で、鉄筋を緩やかに曲げることにより、開口部を避けて配筋出来る場合は、補強鉄筋を省略することができる。

6. 1. 3 壁と壁の交差部及び端部

- (1)壁と壁の交差部の鉄筋加工要領は、6. 2図による。
- (2)壁の端部の鉄筋加工要領は、6. 3図による。

6. 2図 壁と壁の交差部配筋要領図(平面)

6. 3図 壁の端部配筋要領図(平面)

6. 1. 4 壁と床版・底版の交差部

- (1)壁と床版の交差部は、6. 4図及び6. 5図による。

注1:重ね継手は、応力の小さい位置とする。

6. 4図 壁と床版・底版の交差部配筋要領図(断面)

A1. ハンチなし

A2. ハンチあり、定着なし

A3. ハンチあり、定着あり

(1)A部詳細図

(2)B部詳細図

C1. 杭あり

C2. 杭なし

(3)C部詳細図

※配筋要領は杭あり、杭なしとも同一

(4)D部詳細図

(5)E部詳細図

凡例

- ・D:鉄筋の曲げ内法直径
- ・d:鉄筋直径(呼び名)

・S₁, S₂: 5. 1表のとおりであり、折曲げ加工後の直線長で確保する長さ

注1:A部以外においてハンチを設ける場合は、ハンチ筋についてA部に準じた配筋とする。

注2:ハンチを設ける場合の配筋は、図面に指示がない場合はA2を、図面に指示がある場合はA3を適用する。

注3:C部の杭なしの場合、及びD部において、底版上端筋の曲げ定着は下方に取ることを原則とするが、部材厚等の関係で直線状にS定着長が確保できない場合は、上方に取ることによりよいものとする。

注4:Lは、場所打杭・打ち込み杭・埋め込み杭は1. 0D(Dは杭径)以上とする。

6. 5図 壁と床版・底版の交差部配筋詳細図(断面)

6. 2 床

6. 2. 1 段差床版の補強

- (1)同一床版に段差がある場合、6. 6図の補強を行う。

※:鉄筋径は、図面による。

6. 6図 同一床版に段差がある場合の補強要領図(断面)

6. 2. 2 床版開口部の補強

- (1)床版開口部の補強は開口によって切られる鉄筋と同量の鉄筋で周囲を補強し、隅角部には斜め方向に主鉄筋径以上の鉄筋を上下筋の内側に配筋する。(6. 7図)

6. 7図 床版開口部の補強要領図(平面)

- (2)開口寸法が配筋間隔以下で、鉄筋を緩やかに曲げることにより開口部を避けて配筋できる場合は、補強鉄筋を省略することができる。

6. 2. 3 吊りフックが取り付け場合の補強

L':フック埋め込み長さ
※1:補強鉄筋は、図面による
※2:部材寸法は、図面による

6. 8図 吊りフック取り付け部補強要領図(断面)

図番	名称
5	小原雨水排水ポンプ場土木工事 構造細目共通図(土木構造物) (2)
縮尺	- 令和7年度
広島県三原市	

6.3 せん断補強鉄筋

6.3.1 底版・床版

(1) 底版・床版のせん断補強要領は、6.9図及び6.11図による。

6.9図 底版・床版せん断補強要領図(断面)

6.3.2 壁

(1) 壁のせん断補強要領は、6.10図及び6.11図による。

6.10図 壁せん断補強要領図(断面)

6.11図 せん断補強鉄筋加工要領図(断面)

6.4 柱及び梁

柱及び梁を設ける場合の配筋要領は、図面による。

7 杭基礎の補強

7.1 一般事項

- (1) 補強鉄筋にSD390またはSD490を用いる場合、中詰めコンクリート及び補強鉄筋が定着する基礎底版コンクリートの設計規準強度を30N/mm以上とする。
- (2) 鉄筋種別、径・本数は、図面による。
- (3) 杭基礎の補強鉄筋の定着長Lは、SD345及びSD390では35d以上、SD490では41d以上とする。
- (4) 杭頭補強鉄筋が底版厚より長くなる場合は、7.6図による。
- (5) 杭体内補強鉄筋は必要に応じ配置する。

杭頭処理形態	Type B	
カットオフする場合	鉄筋	L _c ≥ 50φ + L _s + 10d
	コンクリート	L _c ≥ 2・50φ + 100・φ + 250φ + L _s + 10d (φ: D _p /100)
カットオフしない場合	鉄筋	L _c ≥ L _φ + 10d
	コンクリート	L _c ≥ 2・50φ + 100・φ + 250φ + 10d (φ: D _p /100)

注1: φは、PC鋼材径とする。

7.1図 PHC杭の杭頭補強

- ※1: ずれ止めの大きさは、7.1表による。
- ※2: 全周現場すみ肉溶接

7.2図 鋼管杭の杭頭補強

7.1表 杭体内外ずれ止めプレートの肉厚

杭径 (D _p)	ずれ止め厚さ
D _p < 800	9
800 ≤ D _p < 1200	12
1200 ≤ D _p < 1500	16

※材質はSS400

※: 鉄筋径と間隔は図面による。

7.3図 場所打ち杭の杭頭補強

7.4図 SC杭の杭頭補強

- ※1: ずれ止めの大きさは、7.1表による。
- ※2: 全周現場すみ肉溶接

7.5図 鋼管ソイルセメント杭の杭頭補強

7.6図 杭頭補強鉄筋が底版厚より長くなる場合の杭頭補強

鉄筋種別	補強鉄筋の曲げ内法直径 D
SD345	5・0d
SD390	6・0d
SD490	7・0d

8 増設予定端

8.1 増設予定端の配筋

- (1) 増設端鉄筋の継手工法は、D16以上をガス圧接、D13を重ね継手とすることを原則とし、8.1図のa)、b)による。部材寸法及び鉄筋の径と間隔は図面による。
- (2) 増設端の鉄筋を保護するコンクリート強度は18N/mmとずる。
- (3) D13以上の鉄筋について機械式継手を用いる場合は、8.1図のc)による。機械式継手の仕様は「鉄筋定着・継手指針[2020年版]」(土木学会)によるものとし、継手部の詳細及び継手単体に必要な特性を図面に示す。

- a) ガス圧接継手の場合
- b) 重ね継手の場合

- c) 機械式継手(A級以上)
- ※鉄筋径は図面による。
- ※機械式継手は、D13以上を対象とする。
- ※機械式継手をイモ継ぎに使用する場合は、構造計算書等により当該箇所塑性ヒンジが発生しないことを確認する必要がある。施工上やむを得ず機械式継手によるイモ継ぎとなる場合は、継手部が所要の耐震性を有していることを、適切な実験や解析等で照査しなければならない。詳細は「鉄筋定着・継手指針[2020年版]」(土木学会)による。

8.1図 増設予定端配筋要領図(断面)

図番	名称
6	小原雨水排水ポンプ場土木工事 構造細目共通図(土木構造物) (3)
縮尺	- 令和7年度
広島県三原市	

9 耐震補強

9.1 適用範囲

- (1)本構造細目共通図は、下水道施設における処理場、ポンプ場の土木構造物の耐震補強に適用する。
 (2)図面及び構造細目共通図に記載されていない事項は、下記に基づくものとし、これらに相違がある場合は監督職員に確認し指示を受ける。

1)土木工事特記仕様書	全国上下水道コンサルタント協会	(別紙による。)
2)土木工事共通仕様書	国土交通省**地方整備局	(令和 年版)
3)コンクリート標準示方書・施工編	土木学会	(2017年版)
4)コンクリート標準示方書・構造性能照査編	土木学会	(2002年版)
5)官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説	建築保全センター	(平成8年版)
6)鉄筋定着・継手指針	土木学会	(2020年版)
7)2017年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針・同解説	日本建築防災協会	(2017年版)
8)あと施工アンカー連続繊維補強設計・施工指針	国土交通省	(2006年版)

9.2 鉄筋の仕様及び継手

鉄筋の種類及び継手は9.2表による。

9.2表 鉄筋の種類及び継手

種別	種類	径
鉄筋の種類	※SD345	※D13以上
鉄筋の継手	重ね継手	下記以外
	ガス圧接	・D19以上の柱、梁主鉄筋 ・D16以上の増設端の床・壁鉄筋
	フレア溶接	・D13以上
	機械式継手	・図面による

※1)既存の鉄筋種別がSR235、295及びSD295Aの場合は、SD材との継手にガス圧接を使用してはならない。

9.3 鉄筋の継手長及び定着長

SD345以外の鉄筋との継手・定着長については図面による。

9.4 あと施工アンカー(接着系)

- (1)アンカー径は、D13以上、D22以下とする。
 (2)アンカーの打設は、増設壁が接合する四周の柱、梁に行うことを原則とする。
 (3)アンカーの埋め込み・定着長さを9.4表に示す。

L:コンクリートの穿孔深さ、または接着系アンカーの埋め込み長さ
 Le:アンカーの有効埋め込み長さ
 Ld:アンカー筋の全長
 Ln:有効定着長さ
 Da:既存コンクリート躯体への穿孔径
 da:アンカー軸部の直径、アンカー筋の呼び名
 S_i:補強筋との継手長

9.4.1図 あと施工アンカー埋め込み・定着図

9.4表 あと施工アンカー埋め込み・定着長さ

区分	位置	用途	長さ	備考
有効埋め込み長 (Le)	一般部	曲げモーメント	12・d _a	先端形状45° カット
		せん断力	7・d _a	
	開口補強部	曲げモーメント	12・d _a	
		せん断力	10・d _a	
有効定着長 (Ln)	一般部	-	20・d _a	ナットあり
	開口補強部	-	S _i + 5・d _a	ナットなし

(あと施工アンカーの位置と間隔)

(a) シングル配置

(b) ダブル配置

(c) 千鳥状配置

(d) 断面配置

9.4.2図 あと施工アンカー配置図

9.5 新設補強壁

- (1)新設補強壁の配筋は9.5図を標準とする。
 (2)新設部と接する既存の壁面には目荒しを施す。
 (3)あと施工アンカーは接着系とし、開口補強部を除き、アンカー筋はナット付きとする。
 (4)新設壁の頂部200mm以上は、無収縮モルタル圧入とする。

9.5図 新設補強壁要領図

9.6 増打ち補強壁ほか

- (1)増打ち補強壁の配筋は9.6図を標準とする。
 (2)あと施工アンカーは接着系とし、開口補強部を除き、アンカー筋はナット付きとする。
 (3)増打ち部と接する既存の壁面を目荒しするほか、新旧の壁面にジベル筋を設けるものとし、配置間隔は図面による。
 (4)増打ち壁の頂部200mm以上は、無収縮モルタル圧入とする。
 (5)梁下端部や垂れ壁下端部の施工では、コンクリートのブリーディングや沈下を考慮して、打継目が一体となるように留意する。

9.6図 増打ち補強壁要領図

9.7 開口閉塞

- (1)既存壁と増設壁との接合は、開口周囲のコンクリートをはつり、鉄筋同士をフレア溶接で行う。
 (2)閉塞部分が既存梁、柱と接する部位は全てあと施工アンカーで接合する。
 (3)閉塞部分の頂部200mm以上は、無収縮モルタル圧入とする。

壁の鉄筋径	はつり幅
D13	200
D16	200
D19	300
D22	300
D25	300

9.7図 開口閉塞要領図

9.8 フレア溶接

- (1)特記なき鉄筋のフレア溶接の継手形状を9.8図に示す。
 (詳細は「鉄筋定着・継手指針[2020年版]」(土木学会)による。)
 (2)継手長さは鉄筋径の10倍とし、回し溶接は行わない。

9.8図 フレア溶接継手形状

図番	名称
7	小原雨水排水ポンプ場土木工事 構造細目共通図(土木構造物) (4)
縮尺	- 令和7年度
広島県三原市	

平断面図

1-1断面図

3-3断面図

2-2断面図

4-4断面図

位置図

図面番号	8	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	ポンプ場配筋図(1)	番号	
路線名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

底板上面

底板下面

図面番号	10	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	ポンプ場配筋図(3)	番号	
路線名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

頂版上面

頂版下面

図面番号	11	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	ポンプ場配筋図(4)	番号	
路線名 河川			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

1-1壁外面

1-1壁内面

位置図

図面番号	12	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	ポンプ場配筋図(5)	番号	
路線名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

2-2壁外面

2-2壁内面

3-3壁外面

3-3壁内面

図面番号	13	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	ポンプ場配筋図(6)	番号	
路線名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

4-4壁外面

5-5壁外面

4-4壁内面

5-5壁内面

位置図

図面番号	14	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	ポンプ場配筋図(7)	番号	
路線名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

上部平面図

下部平面図

凡例

記号	名称	備考
Mf	マンホール蓋	鋳鉄製 水封型 50kN φ600
H	手すり (固定式一般部)	ベースポスト式
S	足掛金物	W=300

図面番号	15	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	ポンプ場付帯工配置図	番号	
路線名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

ポンプ場付帯工標準図 (1)

マンホール蓋

規格：鋳鉄製マンホール 簡易密閉型
形状：φ600mm
荷重：50kN

記号	箇所数	備考
Mf 1	1	

手すり：アルミニウム製

材料

- 1) 材質は、JIS H4100によるA6063S-T5またはA6063S-T6またはA6061S-T6とし、押し形材を使用する。

2) 設計条件

部材名	荷重方向	設計条件	
		設計耐力	設計条件
笠木	水平方向	設計耐力	1.5 kN/m
		たわみ量	500N/mで1/500以下かつ5mm以下 局部荷重500Nで1/100以下
	垂直方向	設計耐力	1.0 kN/m
		たわみ量	500N/mで1/500以下かつ5mm以下 局部荷重500Nで1/100以下
支柱	水平方向	設計耐力	2.7 kNまたは3.0 kN
		たわみ量	局部荷重500Nで1/100以下

- 3) 表面処理は、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）14.2.1表のB-1種とする。
- 4) 支柱、笠木、控柱には補強材は使用しない。その他の部位に使用する補強材はJIS G3101によるSS400とし垂船めっきはJIS H8610の5級（クロメート被膜はJIS H8625のCM2C）以上とする。
- 5) 小ネジの類はステンレス製（SUS304、SUS305J1またはSUSXM7）とする。

取付・その他

1) 形状

	支柱間隔	笠木	バラスト 中心間隔	高さ	下部の隙間	控柱
廊下・バルコニー	1,800 又は2,000	—	φ150	1,000	100	—
屋上	1,800 又は2,000	—	φ150	1,000	100	φ3,600
階段	1,500内外	—	φ125以内	900	50	—
部材厚	3mm以上	3mm以上	—	—	—	3mm以上

- 2) 現場取付作業以外の組立などは工場製作とする。伸縮目地は必要に応じて設ける。
- 3) 切断面の処置はバリ等を適切な方法で除去する。端部の小口は同材にてふたをして仕上げる。
- 4) 設計耐力及びたわみ量は、工場にて試験を行い監督職員に報告する。
なお、公的試験場の試験成績書をもって、これに代える事が出来る。
- 5) 継手部、コーナー等は小口の面取りなど、安全対策を行う事。
- 6) 多雪地域の屋外に設置する場合は、強度を検討する。
- 7) ベースポストの仕様は、製造メーカーの仕様によるものとし、設計耐力を満足するものとする。

柱脚詳細図

※仕様・納まりは製造メーカー仕様による

固定式一般部 姿図

取外し式 姿図

手すりつなぎ平面 (参考)

手すり (固定式一般部) リスト

記号	総延長 (m)	備考
H-1	8.60	
H-2	5.70	
H-3	0.60	
H-4	6.70	
H-5	0.60	
H-6	1.60	

手すり (取外し式) リスト

記号	総延長 (m)	備考
—	—	

図面番号	16	縮尺		図示	
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事				
種別	ポンプ場付帯工標準図 (1)	番号			
路線名					
工事箇所	三原市沼田西町小原				
三原市					

ポンプ場付帯工標準図 (2)

足掛金物

ポリプロピレン製

一般の場合

仕様

- 1) ポリプロピレン製の形状寸法は製造メーカーの仕様による。
- 2) 芯材の材質は、SNGH12R、SUS304又はSUS403とする。
- 3) 壁に100mm以上埋め込む。
- 4) -1の足掛り部のすべり止め加工は150mm以上とする。

特記事項

- 1) ポリプロピレン製の芯材の材質

設計注意事項

- 1) 原則として水槽部分を-1、その他の部分を-2とする。
- 2) 足掛金物の取付間隔は350mmを標準とする。
- 3) ポリプロピレン製の芯材の材質は設置場所の環境条件を考慮して選定する。
- 4) 2m以上の置登延長がある場合は、手掛取手を設ける。
手掛取手の延長長さは1.500程度が望ましい。

A-A断面図

形状寸法表

W	L1	L2	H	φ	
300	250	100	50	19	○ 採用
400	300	150	50	22	

位置	H	H1	H2	1箇所当りの本数			箇所数	総本数			備考
				足掛金物	手掛り	落込み取手		足掛金物	手掛り	落込み取手	
S 1	2700	300	350	7	—	—	1	7	—	—	
S 2	1230	300	230	3	—	—	1	3	—	—	

図面番号	17	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	ポンプ場付帯工標準図(2)	番号	
路線名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

場内整備(流入渠・舗装)平面図

S=1:100

- 凡例 -
- : アスファルト舗装
 - : 縁止めブロックH=500
()内は延長 (m) を示す
 - : 歩車道境界ブロックA種
()内は延長 (m) を示す

アスファルト舗装範囲

図面番号	18	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	場内整備(流入渠・舗装)平面図	番号	
路線名 河川名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

歩車道境界ブロック

S=1:20

鉄止めブロック (参考図)

S=1:20

アスファルト舗装

S=1:20

流入渠 (参考図)

プレキャストCo U型水路

(参考) 数量表 10mm当り

名称	規格	単位	数量
U型水路	1500×1100×1997	本	5.00
敷きモルタル	1:3	m ²	0.34
均しコンクリート	18-8-25(20)B8	m ²	19.00
砕石	均しコンクリート用	m ²	2.00
基礎材	RC-40	m ²	19.00

図面番号	20	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	場内整備詳細図(1)	番号	
路線名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
三原市			

吐出管布設図 S=1:100

平面図

断面図

※既設管の位置は机上調査につき、監督員と協議を行い、
試掘等により位置を明確にすること。

図面番号	22	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	吐出管布設図	番号	
路線名 河川名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

吐出管部詳細図

S=1/20, 1/40

図面番号	23	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	吐出管部詳細図	番号	
路線名	三原市沼田西町小原		
工事箇所	三原市		

ブロック積護岸標準図

S=1:30

天端コンクリート(1)

S=1:20

基礎工

S=1:20

Co架台(1)

S=1:40

縦断面図

Co架台(2)

S=1:40

横断面図

縦断面図

法面保護工標準断面図

S=1:20

縦断面図

横断面図

吐出管市道部土工断面図

S=1:20

表土鋤取り平面図 S=1:100

図面番号	24	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	表土鋤取り平面図	番号	
路線名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

参 考 資 料

ー小原雨水排水ポンプ場土木工事ー

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-07. 09. 01(0)		≪凡例≫ Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	32 下水道工事(3) 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
処理場・ポンプ場					Y1I06 レベル1
	1	式			
本体作業土工					Y1I0604 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1I060401 レベル3
	1	式			
掘削 (表土) 【土質】					Y1A01020101 レベル4
	60	m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK25040001 00
	60	m3			単第0 -0001 表
床掘り					Y1I06040101 レベル4
	170	m3			
床掘り 土砂 標準 自立式 障害無し					SPK25040015 00
	170	m3			単第0 -0002 表
埋戻し					Y1I06040202 レベル4
	82	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	80	m3			SPK25040020 00 単第0 -0003 表
埋戻し 碎石RC-40置換 上記以外(小規模)	2	m3			SPK25040020 00 単第0 -0004 表
再生クラッシュラン 40~0mm	2	m3			TTPC00008 00
基面整正	50	m2			Y1I06040401レベル4
基面整正	50	m2			SPK25040017 00 単第0 -0005 表
土砂運搬	140	m3			Y1I06040401レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(2.0km超)	80	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表
土砂等運搬(表土) 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.5km以下	60	m3			SPK25040002 00 単第0 -0007 表
残土処理	80	m3			Y1I06040501レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
残土受入れ費	80	m3			#0041 F000000100 00 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクル
ポンプ場躯体工	1	式			Y1I0606 レベル2
躯体工	1	式			Y1E070406 レベル3
コンクリート 【24-12-25(20)BB】	71	m3			Y1A04050603 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	71	m3			SPK25040157 00 単第0 -0008 表
型枠	191	m2			Y1I06060706 レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	190	m2			SPK25040159 00 単第0 -0009 表
円形型枠 円形型枠 鉄筋・無筋構造物	1	m2			SPK25040159 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋	6.55	t			Y1I06060707レベル4
鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満	2.31	t			SS000099 00 単第0 -0011 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	4.24	t			SS000099 00 単第0 -0012 表
均しコンクリート	4	m3			Y1I06060704レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	4	m3			SPK25040157 00 単第0 -0013 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	3	m2			SPK25040159 00 単第0 -0014 表
基礎材	44	m2			Y1I06060703レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	44	m2			SPK25040034 00 単第0 -0015 表
足場	130	掛m2			Y1I06060708レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	130	掛m2			S0380 00 単第0 -0016 表
支保	70	空m3			Y1I06060709レベル4
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)	70	空m3			S0370 00 単第0 -0017 表
場内付帯工	1	式			Y1I0613 レベル2
付帯工	1	式			Y1I060608 レベル3
マンホール蓋設置工	1	箇所			Y1I06060801レベル4
マンホール蓋設置工 鋳鉄製 φ600	1	箇所			V000000100 00 単第0 -0018 表
マンホール蓋（鋳鉄製） 簡易密閉型 φ600 50kN	1	組			F000000500 00 物価資料
足掛金物取付工	10	本			Y1I06060802レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
足掛金物取付工 W=300 ポリプロピレン製	10	本			S6578 00 単第0 -0019 表
足掛金物 W=300、ポリプロピレン製	10	本			F000000600 00 物価資料
手すり工	1	式			Y1I06060803レベル4
手すり組立費 アルミ手すり H=1100	24	m			F000001400 00 見積
手すり (アルミニウム製) 本体 平地用 W2000用 H=1100	17	枚			F000000700 00 見積
手すり (アルミニウム製) 笠木 平地用 W2000用	17	本			F000000800 00 見積
手すり (アルミニウム製) ベースプレート主 H1100用	8	セット			F000000900 00 見積
手すり (アルミニウム製) ベースプレート端 H1100用	12	セット			F000001000 00 見積
手すり (アルミニウム製) ベースプレート角 90° H1100用	3	セット			F000001100 00 見積

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
手すり（アルミニウム製）笠木端部キャップ 2ヶ入り	6	個			F000001200 00 見積
アンカー打設費 1箇所あたり4本	23	箇所			F000001500 00 見積
アンカーボルト M12×100L スリーブ打込み式 亜鉛メッキ	92	本			F000001300 00 物価資料
流入水路工	1	式			Y1I060709 レベル3
流入水路工	2.6	m			Y1I06130101 レベル4
流入水路工	2.6	m			V000000200 00 単第0 -0020 表
流入水路設置	1	式			Y1I06130207 レベル4
流入水路設置費	2	本			F000001800 00 見積
流入水路（U型フリューム） W=1.5m H=1.1m	1	本			F000001600 00 見積

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
流入水路（U型フリューム）斜切り W=1.5m H=1.1m	1	本			F000001700 00 見積
土砂運搬	4	m3			Y1I06130206 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(2.0km超)	4	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表
残土処理	4	m3			Y1I06130207 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入れ費	4	m3			F000000100 00 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクル
構造物取壊し	1	式			Y1I06130208 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	0.3	m3			SDT00031 00 単第0 -0025 表
殻運搬処理	0.5	m3			Y1I06070901 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	0.5	m3			SPK25040155 00 単第0 -0026 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入れ費 無筋	0.5	m3			F000000300 00 (株)中博リサイクルプラント
場内整備工	1	式			Y1I0609 レベル2
場内整備工	1	式			Y1I060916 レベル3
立入防止柵工	1	式			Y1I06091602レベル4
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	47	m			SPK25040255 00 単第0 -0027 表
基礎ブロック, 鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石有り(t=10cm)	23	基			SPK25040254 00 単第0 -0028 表
ネットフェンス H1800 丸パイプ型 亜鉛めっき Z-GS6、3.2	47	m			F000002600 00 物価資料

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎ブロック □450×200×200	23	個			F000002500 00 物価資料
門扉 両開き	2	基			SPK25040259 00 単第0 -0029 表
基礎ブロック, 鋼管基礎 基礎ブロック 門扉 基礎砕石有り (t=10cm)	4	基			SPK25040254 00 単第0 -0030 表
基礎ブロック据付費 □300×200×200	2	個			F000002400 00 見積
両開き門扉 H1800×W4000	2	組			F000001900 00 見積
基礎ブロック □500×700	4	個			F000002100 00 見積
基礎ブロック □300×200×200	2	個			F000002300 00 見積
鍬止めブロック工	18	m			Y1I06091603 レベル4
鍬止めブロック (芝台土止ブロック) H=500、L=60cm 材工	30	本			F000002700 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路側工					Y1I06091601レベル4
	36	m			
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) 片斜片面R 設置 RC-40					SPK25040290 00
	36	m			単第0 -0031 表
コンクリート蓋設置工 (現場打ち)					Y1I06091301レベル4
	1	箇所			
コンクリート蓋設置工 現場打ち					V000000300 00
	1	箇所			単第0 -0032 表
アスファルト舗装工					Y1I060908 レベル3
	1	式			
下層路盤					Y1I06090802レベル4
	234	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40					SPK25040235 00
	234	m2			単第0 -0036 表
上層路盤					Y1I06090803レベル4
	234	m2			
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚150mm 1層施工					SPK25040237 00
	234	m2			単第0 -0037 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層	234	m2			Y1I06090805 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	234	m2			SPK25040244 00 単第0 -0038 表
吐出管布設工	1	式			Y1I0607 レベル2
吐出管布設工	1	式			Y1I060708 レベル3
吐出管布設工	1	式			Y1I06070801 レベル4
吐出管材料費 SGP 350A 450A	1	式			V000000400 00 単第0 -0039 表
吐出管布設施工費 SGP 350A 450A	1	式			V000000500 00 単第0 -0040 表
アスファルト舗装取り壊し	1	式			Y1I06070803 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			SPK25040307 00 単第0 -0041 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)	14	m2			SPK25040018 00 単第0 -0042 表
作業土工	1	式			Y1I06070804レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	20	m3			SPK25040015 00 単第0 -0043 表
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	10	m3			SPK25040020 00 単第0 -0003 表
アスファルト舗装復旧	1	式			Y1I06070805レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	14	m2			SPK25040235 00 単第0 -0044 表
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	14	m2			SPK25040237 00 単第0 -0045 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	14	m2			SPK25040244 00 単第0 -0046 表
樹脂系すべり止め舗装工 RPN-303 [規]100m2未満	3	m2			SS000219 00 単第0 -0047 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート架台工	1	式			Y1I06070806 レベル4
鋼矢板圧入(Nmax≤25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_6以下	4	枚			S0440 00 単第0 -0048 表
鋼矢板購入 Ⅲ型 SY295 地域エキストラ、寸法エキストラ	0.5	t			F000002000 00 市中価格×0.9
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0051 表
型枠 一般型枠 小型構造物	5	m2			SPK25040159 00 単第0 -0034 表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	1	m3			SPK25040015 00 単第0 -0052 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1	m3			SPK25040020 00 単第0 -0053 表
土砂運搬	4	m3			Y1I06070807 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(2.0km超)	4	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理	4	m3			Y1I06070808 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入れ費	4	m3			F000000100 00 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクル
殻運搬処理	0.6	m3			Y1I06070809 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.0km以下(2.5km超)	0.6	m3			SPK25040155 00 単第0 -0054 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
A s 殻受入れ費	0.6	m3			F000000400 00 (株)大地産業 中間処理場
護岸工	1	式			Y1I0610 レベル2
法面保護工	1	式			Y1I061001 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り	10	m3			Y1I06100101レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	10	m3			SPK25040015 00 単第0 -0043 表
基礎砕石	32	m3			Y1I06100102レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	32	m2			SPK25040034 00 単第0 -0021 表
コンクリート	7	m3			Y1I06100805レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	7	m3			SPK25040157 00 単第0 -0055 表
型枠	8	m2			Y1I06100806レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	8	m2			SPK25040159 00 単第0 -0009 表
鉄筋	0.05	t			Y1I06100807レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.05	t			SS000099 00 単第0 -0056 表
土砂運搬	10	m3			Y1I06100702レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(2.0km超)	10	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表
残土処理	10	m3			Y1I06100703レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入れ費	10	m3			F000000100 00 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクル
コンクリートブロック積工	1	式			Y1I061012 レベル3
現場打基礎	4.9	m			Y1I06101201レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石無し	0.4	m3			SPK25040050 00 単第0 -0057 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積	17	m2			Y1I06101202レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 粗面ブロック 18-8-40BB	17	m2			SDT00039 00 単第0 -0058 表
天端コンクリート	0.4	m3			Y1I06101203レベル4
現場打天端コンクリート 18-8-25(20)BB 一般養生	0.4	m3			SPK25040053 00 単第0 -0059 表
小口止コンクリート	2	箇所			Y1I06101204レベル4
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	3	m3			SPK25040051 00 単第0 -0060 表
床掘り	20	m3			Y1I06100101レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	20	m3			SPK25040015 00 単第0 -0043 表
埋戻し	1	m3			Y1I06100102レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	1	m3			SPK25040020 00 単第0 -0061 表
基面整正	6	m2			Y1I06040401レベル4
基面整正	6	m2			SPK25040017 00 単第0 -0005 表
土砂運搬	10	m3			Y1I06100702レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(2.0km超)	20	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表
残土処理	10	m3			Y1I06100703レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入れ費	20	m3			F000000100 00 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクル
締切排水工	10	日			Y1I06100401レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転 排水量_0以上120未満(m3/h) 全揚程_10m 作業時排水	10	日			S1050053 00 単第0 -0062 表
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037 00 単第0 -0065 表
大型土のう製作・設置(BH設置)	13	袋			SHD10003 00 単第0 -0067 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m≤H≤2m	13	袋			S1050057 00 単第0 -0069 表
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 200～400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm	5.0	m			SPK25040093 00 単第0 -0071 表
仮設工	1	式			Y1I0605 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1I060501 レベル3
仮設鋼矢板	86	枚			Y1I06050101 レベル4
鋼矢板圧入(Nmax≤25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_9以下(6超)	86	枚			S0440 00 単第0 -0072 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_9以下(6超)	67	枚			S0454 00 単第0 -0073 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax ≤ 25) III型	1	回			S0458 00 単第0 -0074 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き III型	1	回			S0458 00 単第0 -0075 表
仮設鋼矢板賃料	1	式			Y1I06050102 レベル4
鋼矢板3型賃料 1回使用 供用日数43日	29	t			S0850 00 単第0 -0076 表
鋼矢板購入 III型 SY295 地域エキストラ	9	t			F000002200 00 市中価格×0.9
工事用道路工	1	式			Y1A011521 レベル3
工事用道路	1	式			Y1I06050701 レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	24	袋			SHD10003 00 単第0 -0077 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m≦H≦2m	24	袋			S1050057 00 単第0 -0069 表
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	80	m3			SPK25040004 00 単第0 -0078 表
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	80	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
購入土	120	m3			F000000200 00 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクル
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(2.0km超)	100	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入れ費	100	m3			F000000100 00 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクル
交通管理工	1	式			Y1I060507 レベル3
交通誘導警備員	52	人			Y1A01152101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	52	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 29.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0079 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 29.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0082 表
共通仮設费率分					Z0019

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額…… 率……					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					

施工単価表

掘削 SPK25040001 単第0 -0001 表
 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満 1 m3 当り
 機械構成比: 42.72% 労務構成比: 37.91% 材料構成比: 19.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 331.59000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0028

床掘り SPK25040015 単第0 -0002 表
 土砂 標準 自立式 障害無し 1 m3 当り
 機械構成比: 17.12% 労務構成比: 64.85% 材料構成比: 18.03% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 320.32000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	17.12%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	41.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	18.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 自立式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0029

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0003 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.29%

労務構成比:

82.13%

材料構成比:

8.58%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,025.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	7.79%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.41%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.09%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	40.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0031

埋戻し SPK25040020 単第0 -0004 表
 砕石RC-40置換 上記以外(小規模) 1 m3 当り
 機械構成比: 8.87% 労務構成比: 87.15% 材料構成比: 3.98% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0006 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離2.5km以下(2.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.67%

労務構成比:

40.44%

材料構成比:

14.89%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

933.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=8 距離2.5km以下(2.0km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0035

土砂等運搬 (表土)

SPK25040002

単第0 -0007 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離0.5km以下

1

m3 当り

機械構成比: 44.67%

労務構成比:

40.44%

材料構成比:

14.89%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

641.88000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=2 距離0.5km以下			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0036

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0008 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.88% 労務構成比:

16.39%

材料構成比: 79.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,663.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	3.85%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	78.96%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠 一般型枠 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%
 SPK25040159 鉄筋・無筋構造物
 単第0 -0009 表 1 m2 当り
 標準単価: 10,100.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

円形型枠

SPK25040159

単第0 -0010 表

円形型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

13,667.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.23%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	32.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=3 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)		

施工単価表

頁0 -0042

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0013 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠 SPK25040159 単第0 -0014 表 1 m2 当り
 一般型枠 均しコンクリート 標準単価： 5,104.70000
 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0045

基礎砕石

SPK25040034

単第0 -0015 表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比: 70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,407.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	20.46%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380

単第0 -0016 表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.600	人			
とび工	7.000	人			
普通作業員	1.300	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排1~3, 2011, 2014	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	

施工単価表

支保工
パイプサポート支保

S0370
f<=40(t<=120)

単第0 -0017 表

100 空m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.600	人			
型わく工	4.700	人			
とび工	2.200	人			
普通作業員	5.100	人			
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			
A=1 パイプサポート支保			B=1 f<=40(t<=120)		

施工単価表

頁0 -0052

基礎砕石

SPK25040034

単第0 -0021 表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.04%

労務構成比: 74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,335.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	5.01%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	16.17%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0054

コンクリート
無筋・鉄筋構造物
機械構成比: 3.60%

SPK25040157

単第0 -0022 表

18-8-40BB

1

m3 当り

労務構成比: 33.17%

材料構成比: 63.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

35,559.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	3.40%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	7.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	61.44%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

床掘り SPK25040015 単第0 -0023 表
 土砂 標準 土留方式無し 障害無し 1 m3 当り
 機械構成比: 22.47% 労務構成比: 53.87% 材料構成比: 23.66% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 244.12000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	22.47%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0057

埋戻し SPK25040020 単第0 -0024 表
 最大埋戻幅1m未満 最大埋戻幅1m未満 1 m3 当り
 機械構成比: 8.95% 労務構成比: 87.50% 材料構成比: 3.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,339.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬 SPK25040155 単第0 -0026 表
 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,527.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)

SPK25040255

単第0 -0027 表

基礎ブロック

支柱間隔2m

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比:

0.00%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,487.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=1 -(全ての費用)			C=2 支柱間隔2m		

施工単価表

頁0 -0062

基礎ブロック, 鋼管基礎

SPK25040254

単第0 -0028 表

基礎ブロック 金網柵

基礎砕石有り (t=10cm)

1

基 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

81.10%

材料構成比:

18.90%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,284.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	72.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
フェンス用基礎ブロック 200×200×450mm 参考質量31kg	18.90%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)		TTPC00366 TTPT00366
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=2 基礎砕石有り (t=10cm)			B=1 金網柵 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0063

門扉

SPK25040259

単第0 -0029 表

両開き

1

基 当り

機械構成比:

0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比:

0.00%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

39,696.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	76.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	20.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 両開き			C=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0064

基礎ブロック, 鋼管基礎

SPK25040254

単第0 -0030 表

基礎ブロック 門扉

基礎砕石有り (t=10cm)

1

基 当り

機械構成比: 11.94%

労務構成比:

75.49%

材料構成比:

12.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

8,338.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 山積0.11/平積0.08m3, 吊能力0.8t	11.94%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 山積0.11/平積0.08m3, 吊能力0.8t		MTPC00133 MTPT00133
普通作業員	34.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	31.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
フェンス用基礎ブロック 200×200×450mm 参考質量31kg	9.71%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)		TTPC00366 TTPT00366
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=2 基礎砕石有り (t=10cm)			B=2 門扉 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0066

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0031 表

C種(180/210×300×600) 片斜片面R

設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 2.12%

労務構成比:

50.71%

材料構成比:

47.17%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

7,506.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.76%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3)吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.36%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊作業員	18.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(JISA5371)C 180/210×300×600 片斜片面R,参考質量83kg	45.50%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600)		TTPCD0164 TTPT00254
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0033 表

小型構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

41.15%

材料構成比:

58.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24, スランプ12, 粗骨材20(25) W/C(55%), 種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠 SPK25040159 単第0 -0034 表 1
 一般型枠 小型構造物 m2 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0072

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0036 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0073

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0036 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 40~0mm	74.21%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0074

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0037 表

RM-30

全仕上り厚150mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比:

37.08%

材料構成比:

51.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0075

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0037 表

RM-30

全仕上り厚150mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比:

37.08%

材料構成比:

51.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=150 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0076

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0038 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0077

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0038 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

吐出管材料費
SGP 350A 450A

V000000400

単第0 -0039 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
1 F 直管 SGP(黒) 350A×5500L 内面水道用 ^ホ キ ^シ 外面S-1塗装 亜鉛めっき	2	本			見積
曲管 SGP(黒) 350A×2966L×32° 11' ×154L 内面水道用 ^ホ キ ^シ 外面S-1塗装	2	本			見積
曲管 SGP(黒) 350A×3161L×32° 11' ×154L 内面水道用 ^ホ キ ^シ 外面S-1塗装	2	本			見積
直管 SGP(黒) 350A/450A×5500L 内面水道用 ^ホ キ ^シ 外面 ^ホ リ ^ル ^タ ン被覆	2	本			見積
直管 SGP(黒) 350A/450A×5500L 内面水道用 ^ホ キ ^シ 外面 ^ホ リ ^ル ^タ ン被覆	2	本			見積
曲管(ラップ口付、スクリーン付) SGP(黒) 350A/450A×1739L×21° 37' ×1138L 内面水道用 ^ホ キ ^シ 外面 ^ホ リ ^ル ^タ ン被覆	2	本			見積
半割れカバー SGP(黒) 450A×200L	4	組			見積
フランジ継手材 SUS304 350A 10K(SOP-RF) 10K仕様	2	組			見積
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

吐出管布設施工費
SGP 350A 450A

V000000500

単第0 -0040 表

頁0 -0079

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
架設工	1	式			見積
埋設部鋼管布設工 350A×7.9t/450A×7.9t	4.7	m			見積
鋼管溶接工 本管 350A×7.9t	10	箇所			見積
鋼管溶接工 外装管 450A×7.9t	4	箇所			見積
埋設部溶接箇所補修工 450A ジョイントコート	4	箇所			見積
フランジ継手工 350A 10K(SOP-RF)	2	箇所			見積
接続部保温工 半割れカバー部 450A×200L	4	箇所			見積
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0080

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0041 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比:

26.52%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0082

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

単第0 -0042 表

機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,747.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

床掘り SPK25040015 単第0 -0043 表
 土砂 標準 土留方式無し 障害無し 1 m3 当り
 機械構成比: 22.47% 労務構成比: 53.87% 材料構成比: 23.66% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 244.12000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	22.47%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0084

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0044 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0044 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 30~0mm	74.21%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0086

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0045 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比:

37.08%

材料構成比:

51.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0087

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0045 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比:

37.08%

材料構成比:

51.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0088

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0046 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.62%

労務構成比:

14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0089

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0046 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.62%

労務構成比:

14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

鋼矢板圧入 (Nmax ≤ 25)
陸上施工 3型

S0440
圧入長(m) 6以下

単第0 -0048 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			
特殊作業員	0.294	人			
とび工	0.588	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.294	日			単第0-0049 表 10/34
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.294	日			単第0-0050 表 10/34
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 圧入長(m)_6以下			B=2 3型		

施工単価表

頁0 -0094

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0051 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比:

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

37,478.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0052 表

土砂 上記以外(小規模)

1 m3 当り

機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0097

埋戻し 土砂 機械構成比: 8.87% 労務構成比: 87.15% 材料構成比: 3.98% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 4,063.80000

SPK25040020 上記以外(小規模) 単第0 -0053 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 上記以外(小規模) D=1 -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

殻運搬 SPK25040155 単第0 -0054 表
 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.0km以下(2.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,455.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=13 運搬距離3.0km以下(2.5km超)		

施工単価表

頁0 -0100

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0055 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24, スランプ12, 粗骨材20(25) W/C(55%), 種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0103

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

単第0 -0057 表

18-8-40BB

基礎碎石無し

1

m3 当り

機械構成比: 1.69%

労務構成比: 67.42%

材料構成比: 30.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

71,052.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	1.69%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	20.75%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	16.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.47%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	9.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	29.74%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0106

現場打天端コンクリート

SPK25040053

単第0 -0059 表

18-8-25(20)BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.43%

労務構成比: 63.99%

材料構成比: 33.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

65,822.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	2.43%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材20(25) W/C(60%), 種別(高炉)	32.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0108

現場打小口止コンクリート

SPK25040051

単第0 -0060 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

労務構成比: 68.15%

材料構成比: 30.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

72,749.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	1.83%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	29.04%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0110

埋戻し SPK25040020 単第0 -0061 表
 最大埋戻幅1m未満 1 m3 当り
 機械構成比: 8.95% 労務構成比: 87.50% 材料構成比: 3.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,339.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0067 表

頁0 -0117

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
1t土のう 丸型, 径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0068 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型, 径110cm×長108cm)					

施工単価表

頁0 -0121

暗渠排水管

SPK25040093

単第0 -0071 表

据付・撤去 波状管 200～400mm

シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

12.69%

材料構成比:

87.31%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,766.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	8.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) 〈シングル構造〉内面波状管(有孔・無孔) 呼び径300mm	87.31%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPC00191 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=2 継手材料費不要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 波状管 D=41 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

鋼矢板圧入 (Nmax ≤ 25)

S0440

単第0 -0072 表

陸上施工 3型

圧入長(m) 9以下(6超)

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.370	人			
特殊作業員	0.370	人			
とび工	0.741	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.370	日			単第0-0049 表 10/27
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.370	日			単第0-0050 表 10/27
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 圧入長(m)_9以下(6超)			B=2 3型		

施工単価表

鋼矢板引抜き
陸上施工 3型

S0454
引抜長(m) 9以下(6超)

単第0 -0073 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.213	人			
特殊作業員	0.213	人			
とび工	0.426	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.213	日			単第0-0049 表 10/47
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.213	日			単第0-0050 表 10/47
諸雑費	0.1	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 引抜長(m)_9以下(6超)			B=2 3型		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax≤25)

S0458

単第0 -0074 表

III型

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			
特殊作業員	0.290	人			
とび工	0.580	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.250	日			単第0-0049 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.300	日			単第0-0050 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 圧入 (Nmax≤25) C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
引抜き

S0458

単第0 -0075 表

III型

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.190	人			
特殊作業員	0.190	人			
とび工	0.390	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.130	日			単第0-0049 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.190	日			単第0-0050 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=5 引抜き C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0077 表

頁0 -0127

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型, 径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年), 令和5年改定基準適合品	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0068 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=4 耐候性(短期)大型土のう(R5改定基準適合品)			B=1	土砂の計上なし	

施工単価表

頁0 -0128

路体(築堤)盛土

SPK25040004

単第0 -0078 表

施工幅員4.0m以上

施工数量20,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 17.31%

労務構成比:

67.71%

材料構成比:

14.98%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

240.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	10.87%		<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	6.44%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.57%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

小原雨水排水ポンプ場土木工事

数量計算書

令和7年9月

三原市建設部土木管理課

種 別	細 目	規 格	単 位	数 量	摘 要

1. コンクリート工

・鉄筋コンクリート

底版

1	$((3.502+3.75) \times 0.60) / 2 \times 4.40$	=	9.573	m ³
2	$1.414 \times 0.60 \times 4.40$	=	3.733	m ³
3	$((3.150+3.398) \times 0.60) / 2 \times 4.40$	=	8.643	m ³
4	$2.50 \times 2.10 \times 0.50$	=	2.625	m ³

底版：計 = 24.574 m³

壁

5	$2.30 \times 3.40 \times 0.50$	=	3.910	m ³
6	$3.30 \times 3.40 \times 0.50$	=	5.610	m ³
7	$3.30 \times 3.15 \times 0.50 \times 2$	=	10.395	m ³
8	$((2.30+3.30) \times 1.00) / 2 \times 0.50 \times 2$	=	2.800	m ³
9	$2.30 \times 3.75 \times 0.50$	=	4.313	m ³
10	$2.30 \times 3.75 \times 0.50$	=	4.313	m ³

開口控除

▲A=	$(-1.40 \times 1.50 \times 0.50)$	=	-1.050	m ³
11	$1.70 \times 1.80 \times 0.30 \times 2$	=	1.836	m ³
12	$((1.07+1.70) \times 0.364) / 2 \times 0.30 \times 2$	=	0.302	m ³
13	$1.07 \times 0.336 \times 0.30 \times 2$	=	0.216	m ³

壁：計 = 32.645 m³

頂版

$$14 \quad 4.40 \times 9.10 \times 0.40 = 16.016 \quad \text{m}^3$$

開口控除

$$\text{開口 A} \quad (-) 3.40 \times 2.40 \times 0.40 = -3.264 \quad \text{m}^3$$

$$\text{開口 B} \quad (-) \pi/4 \times 0.60^2 \times 0.40 = -0.113 \quad \text{m}^3$$

$$15 \quad 1.50 \times 1.30 \times 0.30 = 0.585 \quad \text{m}^3$$

$$\text{頂版 : 計} = 13.224 \quad \text{m}^3$$

階段 (CAD計測による)

$$16 \quad 0.833 \times 1.00 = 0.833 \quad \text{m}^3$$

$$\text{階段 : 計} = 0.833 \quad \text{m}^3$$

コンクリート工 鉄筋コンクリート : 計

$$V = 24.574 + 32.645 + 13.224 + 0.833 = 71.276 \quad \text{m}^3$$

2. 型枠工

・鉄筋コンクリート

底版

$$1 \quad ((3.502 + 3.750) \times 0.60) / 2 \times 2 + 4.40 \times 0.60 = 6.991 \quad \text{m}^2$$

接続水路控除

$$\blacktriangle \text{A} = (-) 2.30 \times 0.30 + 2.10 \times 0.10 = -0.900 \quad \text{m}^2$$

$$2 \quad 1.414 \times 0.60 \times 2 = 1.697 \quad \text{m}^2$$

$$3 \quad ((3.15 + 3.398) \times 0.60) / 2 \times 2 + 4.40 \times 0.60 = 6.569 \quad \text{m}^2$$

$$4 \quad (2.50 \times 2 + 2.10) \times 0.50 = 3.550 \quad \text{m}^2$$

$$\text{底版 (普通型枠) : 計} = 17.907 \quad \text{m}^2$$

壁

5	$(4.40+3.40) \times 2.30$	=	17.940	m ²
6	$(4.40+3.40) \times 3.30$	=	25.740	m ²
7	$(3.15+2.65) \times 3.30 \times 2$	=	38.280	m ²
8	$(2.30+3.30) \times 1.00/2 \times 2 \times 2$	=	11.200	m ²
9	$(3.75+3.25) \times 2.30$	=	16.100	m ²
10	$(3.75+3.25) \times 2.30$	=	16.100	m ²

接続水路控除

▲A= (-2.10×2.10) = -4.410 m²

階段接続部控除

▲A= (-0.50×1.00) = -0.500 m²

11 $1.70 \times 1.80 \times 4$ = 12.240 m²

頂版接続部控除

▲A= $(-0.30 \times 1.30 \times 2)$ = -0.780 m²

12 $(1.07+1.70) \times 0.364/2 \times 2 \times 2$ = 2.017 m²

階段接続部控除

▲A= CAD計測より = -0.833 m²

13 $(0.336 \times 2 + 0.30) \times 1.070 \times 2$ = 2.080 m²

壁 (普通型枠) : 計 = 135.174 m²

頂版

14	下面	$3.40 \times 6.90 + 4.40 \times 1.20$	=	28.740	m ²
開口控除					
	開口A	$(-) 3.40 \times 2.40$	=	-8.160	m ²
	開口B	$(-) \pi / 4 \times 0.60^2$	=	-0.283	m ²
開口内枠					
	A =	$(3.40 + 2.40) \times 2 \times 0.40$	=	4.640	m ²
円形	A =	$\pi \times 0.60 \times 0.40$	=	0.754	m ²
	側面	$(4.40 + 9.10) \times 2 \times 0.40$	=	10.800	m ²
階段接続部控除					
	▲A =	$(-) 0.40 \times 1.00$	=	-0.400	m ²
15		1.30×1.50	=	1.950	m ²
<hr/>					
				頂版 (普通型枠) : 計	= 37.287 m ²
				頂版 (円形型枠) : 計	= 0.754 m ²

階段

	正面	1.530×1.00	=	1.530	m ²
	背面	$(1.137 + 0.708 + 0.203) \times 1.00$	=	2.048	m ²
	側面	CAD計測より $0.833 + 0.142$	=	0.975	m ²
<hr/>					
				階段 (普通型枠) : 計	= 4.553 m ²

型枠工 鉄筋コンクリート (普通型枠) : 計

$$A = 17.907 + 135.174 + 37.287 + 4.553 = 194.921 \text{ m}^2$$

型枠工 鉄筋コンクリート (円形型枠) : 計

$$A = 0.754 = 0.754 \text{ m}^2$$

3. 均しコンクリート工

1) コンクリート (t=100mm)

$$V = (4.60 \times 8.10 + 2.50 \times 2.30) \times 0.10 = 4.301 \text{ m}^3$$

$$\text{階段 } 0.50 \times 1.10 \times 0.10 = 0.055 \text{ m}^3$$

$$\text{均しコンクリート : 計} = 4.356 \text{ m}^3$$

2) 型枠

$$A = (4.60 + 8.10 + 2.50) \times 2 \times 0.10 = 3.040 \text{ m}^2$$

$$\text{階段 } (1.10 \times 2 + 0.50) \times 0.10 = 0.270 \text{ m}^2$$

$$\text{均しコンクリート型枠 : 計} = 3.310 \text{ m}^2$$

4. 基礎砕石工 (t=200mm)

$$A = 4.60 \times 8.10 + 2.50 \times 2.30 = 43.010 \text{ m}^2$$

$$\text{階段 } 0.50 \times 1.10 = 0.550 \text{ m}^2$$

$$\text{基礎砕石工 : 計} = 43.560 \text{ m}^2$$

5. 足場工

・手摺先行型枠組足場 (H ≤ 30m)

$$A = 4.30 \times (4.148 \times 2 + 5.90) = 61.043 \text{ 掛m}^2$$

$$A = 3.30 \times (4.252 \times 2 + 8.40 + 2.50) = 64.033 \text{ 掛m}^2$$

$$A = (3.30 + 4.30) \times 1.00 / 2 \times 2 = 7.600 \text{ 掛m}^2$$

$$\text{足場工 手摺先行型枠組足場 (H ≤ 30m) : 計} = 132.676 \text{ 掛m}^2$$

6. 支保工

・パイプサポート支保 (H<4.0m)

$$V = 3.30 \times 2.65 \times 3.40 = 29.733 \text{ 空m}^3$$

$$V = 2.30 \times 3.25 \times 3.40 = 25.415 \text{ 空m}^3$$

$$V = (2.30 + 3.30) \times 1.00 / 2 \times 3.40 = 9.520 \text{ 空m}^3$$

$$\text{階段 } ((1.137 + 1.656) \times 0.477 / 2 + 0.203 \times 1.656) \times 1.00 = 1.002 \text{ 空m}^3$$

$$\text{支保工 } \text{パイプサポート支保 (H<4.0m)} : \text{計} = 65.670 \text{ 空m}^3$$

数量根拠図

ポンプ場構造図 S=1/50

図番	名	称
	沼田西町小原地区雨水排水施設設計業務委託	ポンプ場構造図 (1)
		(小原第1雨水ポンプ場)
縮尺	1/50	令和6年度
広島県三原市	株式会社日建技術コンサルタント	

均しコンクリート工、基礎砕石工

下部平面図

足場工、支保工

鉄筋数量集計表

単位 ; kg

		底版	壁	頂版	階段	合 計
		F	W	S	K	
SD345	D32	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	D29	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	D25	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	D22	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	D19	1,509.2	1,948.0	0.0	0.0	3,457.2
	D16	0.0	0.0	783.3	0.0	783.3
	D13	613.3	1,152.6	429.2	112.0	2,307.1
	D10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合 計		2,122.5	3,100.6	1,212.5	112.0	6,547.6

記号	番号	径	形状	a	b	c	d	e	f	RorH	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	重量	摘要
底版																
F	1	D19	L	2.228	0.314	3.800	1.113			0.200	7.770	10	2.25	17.483	174.8	
F	2	D19	L	3.038	0.314	3.800	1.613			0.200	9.080	13	〃	20.430	265.6	
F	3	D19	L	2.235 ~2.610	0.314	3.800	1.120 ~1.495			0.200	8.160	5	〃	18.360	91.8	(平均長)
F	4	D19	L	0.600	0.314	3.800	2.228			0.200	7.260	4	〃	16.335	65.3	
F	5	D19	L	0.600	0.314	3.800	1.113			0.200	6.150	4	〃	13.838	55.4	
F	6	D13	Q	0.559	4.009	0.559					5.130	21	0.995	5.104	107.2	
F	7	D13	F	0.559	1.980	0.559					3.100	21	〃	3.085	64.8	
F	8	D13	J	0.559	3.257	0.559					4.380	21	〃	4.358	91.5	
F	9	D19	C	4.200	1.007	1.007					6.220	29	2.25	13.995	405.9	
F	10	D13	Q	0.559	3.609	0.559					4.730	19	0.995	4.706	89.4	
F	11	D13	F	0.559	1.980	0.559					3.100	21	〃	3.085	64.8	
F	12	D13	J	0.559	3.657	0.559					4.780	19	〃	4.756	90.4	
F	13	D13	N	0.100	0.432	0.432					1.500	24	〃	1.493	35.8	幅止め筋
F	14	D13	N	0.100	0.632	0.432					1.900	4	〃	1.891	7.6	幅止め筋
F	15	D19	L	1.558	0.314	1.500	0.563			0.200	4.250	6	2.25	9.563	57.4	
F	16	D19	L	1.800	0.314	1.500	1.800			0.200	5.730	3	〃	12.893	38.7	
F	17	D13	B	2.800	0.195						3.000	10	0.995	2.985	29.9	
F	18	D19	C	1.900	1.007	1.007					3.920	13	2.25	8.820	114.7	
F	19	D13	B	2.800	0.559						3.360	8	0.995	3.343	26.7	
F	20	D13	N	0.100	0.332	0.432					1.300	4	〃	1.294	5.2	幅止め筋
F	21	D19	L	2.728	0.314	3.800	1.613			0.200	8.770	5	2.25	19.733	98.7	
F	22	D19	L	1.180 ~1.527	0.314	1.500	1.180 ~1.527			0.200	4.840	2	〃	10.890	21.8	(平均長)
F	23	D19	L	1.170	0.314	1.500	1.170			0.200	4.470	2	〃	10.058	20.1	
F	24	D19	C	4.200	1.007	0.285					5.500	8	〃	12.375	99.0	

D32	0.0 kg
D29	0.0 kg
D25	0.0 kg
D22	0.0 kg
D19	1,509.2 kg
D16	0.0 kg
D13	613.3 kg
D10	0.0 kg
底版合計	2,122.5 kg

D32	0.0 kg
D29	0.0 kg
D25	0.0 kg
D22	0.0 kg
D19	1,948.0 kg
D16	0.0 kg
D13	1,152.6 kg
D10	0.0 kg
壁合計	3,100.6 kg

記号	番号	径	形状	a	b	c	d	e	f	RorH	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	重量	摘要
頂版																
S	1	D16	L	2.258	0.267	3.860	1.143			0.170	7.800	7	1.56	12.168	85.2	
S	2	D16	L	2.758	0.267	3.860	1.643			0.170	8.800	5	"	13.728	68.6	
S	3	D16	L	1.143	0.267	3.860	0.530			0.170	6.070	4	"	9.469	37.9	
S	4	D16	L	2.258	0.267	3.860	0.530			0.170	7.190	4	"	11.216	44.9	
S	5	D16	L	1.142 ~1.567	0.267	3.860	2.408 ~2.582			0.170	8.250	5	"	12.870	64.4	(平均長)
S	6	D16	K	1.143	0.267	2.983 ~2.984				0.170	4.400	2	"	6.864	13.7	(平均長)
S	7	D16	K	2.258	0.267	2.930				0.170	5.460	1	"	8.518	8.5	
S	8	D16	K	2.258	0.267	0.183 ~0.184				0.170	2.710	2	"	4.228	8.5	(平均長)
S	9	D16	K	1.143	0.267	0.130				0.170	1.540	1	"	2.402	2.4	
S	10	D16	B	1.500	0.688						2.190	23	"	3.416	78.6	
S	11	D13	B	4.550	0.559						5.110	14	0.995	5.084	71.2	
S	12	D13	C	7.700	0.559	0.559					8.820	2	"	8.776	17.6	
S	13	D13	B	5.070	0.559						5.630	2	"	5.602	11.2	
S	14	D13	B	3.570	0.559						4.130	2	"	4.109	8.2	
S	15	D13	B	0.550	0.559						1.110	17	"	1.104	18.8	
S	16	D13	B	2.450 ~2.503	0.559						3.040	3	"	3.025	9.1	(平均長)
S	17	D13	A	1.300 ~1.354							1.330	3	"	1.323	4.0	(平均長)
S	18	D13	B	1.070	0.559						1.630	2	"	1.622	3.2	
S	19	D13	C	4.200	0.200	0.200					4.600	6	"	4.577	27.5	
S	20	D16	B	1.530	0.350						1.880	4	1.56	2.933	11.7	
S	21	D16	A	1.880							1.880	4	"	2.933	11.7	
S	22	D13	O	2.513	0.520					0.400	3.040	2	0.995	3.025	6.1	
S	23	D16	C	4.200	0.688	0.688					5.580	17	1.56	8.705	148.0	
S	24	D16	B	1.500	0.688						2.190	21	"	3.416	71.7	

	D32	0.0 kg
	D29	0.0 kg
	D25	0.0 kg
	D22	0.0 kg
	D19	0.0 kg
	D16	783.3 kg
	D13	429.2 kg
	D10	0.0 kg
	頂版合計	1,212.5 kg

鉄筋形状

A	B	C	D	E	F

G	H	I	J	K	L

M	N	O	P	U	V

Q	R	S	T	$L = a + b \times e + c \times f + d$ $e, f = \text{箇所数}$ $L = a + b \times e + c \times f + d \times 2$ $e, f = \text{箇所数}$

注) 表中eがラップ長、fがラップ個数を示す。

数量集計表(ポンプ場(躯体工以外))

名称	形状寸法	単位	数量	備考
工事用道路				
大型土のう	制作・設置・撤去 バックホウ	袋	24	耐候性
土砂	購入土	m3	123.80	24+99.8
土砂運搬	購入土	m3	20.00	
盛土工		m3	75.00	
掘削工	オープンカット	m3	83.30	
残土処分工		m3	103.30	20+83.3
仮設土留工				
矢板圧入工	鋼矢板III型 打設長7.8m 油圧圧入工法(Nmax≤25)	枚	43	
	鋼矢板III型 打設長6.8m 油圧圧入工法(Nmax≤25)	枚	43	
矢板引抜工	引抜長 7.8m	枚	24	
	引抜長 6.8m	枚	43	
鋼矢板重量	鋼矢板III型 SY295	t	37.67	Co架台含む数量 37.67+0.48=38.15t
鋼矢板購入		t	8.89	Co架台含む数量 8.89+0.48=9.37t
鋼矢板賃料	鋼矢板III型 SY295	t	28.78	
鋼矢板運搬重量		t	37.67	Co架台含む数量 37.67+0.48=38.15t
据付け・解体	油圧式杭圧入引抜機 圧入(Nmax≤25)	回	1	

名称	形状寸法	単位	数量	備考
吐出管布設工				
吐出管布設工	350A×2条 材工共	式	1.00	
アスファルト切断	t=50mm	m	12.04	
アスファルト取壊工	t=50mm 小規模土工	m2	13.55	
アスファルト殻処分		m3	0.68	
掘削工	土砂 床掘 標準	m3	18.19	
埋戻工		m3	13.41	
残土処分工		m3	3.29	
下層路盤工	RC-30 t=100	m2	13.55	
上層路盤工	RM-30 t=100	m2	13.55	
アスファルト舗装工	再生密粒度(20) t=50	m2	13.55	
樹脂系すべり止め舗装	RPN-303 カラートップ ゼブラ施工	m2	3.02	薄層カラー舗装
Co架台				
矢板圧入工	鋼矢板III型	枚	4.00	
鋼矢板重量	鋼矢板III型 SY295	t	0.48	
コンクリート工	18-8-40BB	m3	1.63	
型枠工	小型	m2	5.45	
掘削工	土砂 床掘 小規模	m3	1.48	
埋戻工	小規模	m3	0.86	
残土処分工		m3	0.52	

名称	形状寸法	単位	数量	備考
護岸工				
法面保護工				
掘削工	床掘 土砂 標準	m3	11.10	
残土処分工		m3	11.10	
基礎碎石	RC-40 t=150	m2	31.71	
ひび割れ防止鉄筋	D13×250×250	m2	119.10	
鉄筋	SD345 D13	kg	49.77	
コンクリート	24-12-25BB 鉄筋構造物	m3	6.66	
型枠工	鉄筋Co	m2	8.46	
コンクリート積工				
現場打基礎	18-8-40BB	m	4.90	V=0.4m3
コンクリートブロック積	控え35cm 350kg/m2以上	m2	17.10	
天端コンクリート	B=730 H=100 18-8-20BB	m3	0.36	
小口止コンクリート	18-8-40BB	箇所	2.00	1.56m3/箇所
床掘工		m3	19.86	
埋戻工	最大埋戻幅1m未満	m3	1.32	
残土処分		m3	18.39	
基面整正		m2	6.03	
締切排水工 大型土のう	製作・設置・撤去	袋	13	
水替工	ポンプ排水（作業時） 0～120m3/h	日	10	
ポンプ設置撤去		箇所	1	
掛樋工	設置。・撤去 波状管 φ200－φ400	m	5.0	

数量計算書(工事用道路)

名 称	形 状 寸 法	算 式	単 位		
大型土のう	制作・設置・撤去 バックホウ	$N1 = (10.0 + 1.5)$	12	袋	
		$N2 = (10.0 + 1.5)$	12	袋	
		合計	24	袋	24
土砂	購入土 (ほぐし土量)	$V = 24 \times 1.0$	24.0	m ³	24.0
土砂運搬工	地山土量	$V = 24 / 1.2$	20.0	m ³	20.0
残土処分工	地山土量	$V = 24 / 1.2$	20.0	m ³	20.0
盛土工	計算幅	$L = 5$	5.0	m	
	盛土平均面積	$A = 10.0 \times 1.5$	15.0	m ²	
	盛土量 (締固め)	$V = 5 \times 15$	75.0	m ³	75.0
土砂	購入土 (ほぐし土量)	$V = 75 / 1.33$	99.8	m ³	99.8
掘削工	地山土量	$V = 75 / 0.9$	83.3	m ³	83.3
残土処分工	地山土量	$V = 99.8 / 1.2$	83.3	m ³	83.3

工事中進入路平面図 S=1:100

図番	名称	
C-15	沼田西町小原地区雨水排水施設設計業務委託 工事中進入道路平面図 (小原第1雨水ポンプ場)	
縮尺	1/100	令和6年度
広島県三原市	株式会社日建技術コンサルタント	

数量計算書(仮設土留)

名 称	形 状 寸 法	算 式	单 位	
矢板压入工	鋼矢板III型 油压压入工法 (Nmax≤50)	B=400mm/枚 W=0.06t/m・枚		
	打設長	L= 7.8	7.80 m	
	水平延長	L= 4.8×2 +7.6	17.20 m	
	枚数	N= 17.2/0.4	43 枚	43
	打設長	L= 6.8	6.80 m	
	水平延長	L= 4.8×2 +7.6	17.20 m	
矢板引抜工	引抜長	L= 7.8	7.80 m	
	水平延長	L= 4.8×2	9.60 m	
	枚数	N= 9.6/0.4	24 枚	24
	引抜長	L= 6.8	6.80 m	
	水平延長	L= 4.8×2 +7.6	17.20 m	
	枚数	N= 17.2/0.4	43 枚	43
鋼矢板重量	鋼矢板III型 SY295	W= (7.8×43+6.8×43)×0.06	37.668 t	37.67
鋼矢板全損	鋼矢板III型 SY295	W= 7.8×(43-24)×0.06	8.892 t	8.89
鋼矢板賃料	鋼矢板III型 SY295	W= (7.8×24+6.8×43)×0.06	28.776 t	28.78
鋼矢板運搬重量		W= 37.668	37.668 t	37.67

名 称	形 状 寸 法	算 式	单 位	
据付け・解体	油压式杭圧入引抜機 圧入 (Nmax≤25)	N= 1	1 回	1

数量計算書(土工)

名 称	形 状 寸 法	算 式	単 位	
土工				
表土鋤取工	土砂 掘削 標準	$V = 278.89 \times 0.2$	55.78 m ³	55.78
床掘工	土砂 床掘り 自立式 標準	$V = 9.6 \times 7.6 \times 1.89$ $+ (4.68 + 3.68) / 2 \times 1.0 \times 7.6$	169.66 m ³	169.66
埋戻工 1m以上4m未満	控除 基礎碎石・均しCo	$V = -(45.14) \times 0.3$	-13.54 m ³	
	躯体	$V = -(3.5 \times 1.59 + (1.59 + 2.59) / 2 \times 1.0 + 3.4 \times 2.59) \times 4.4$	-72.43 m ³	
	張出部	$A = -(2.1 \times 1.09 \times 2.5)$	-5.72 m ³	
	控除計		-91.69 m ³	
	合計	$V = 169.66 - 91.69$	77.970 m ³	77.97
埋戻工	碎石置換 RC-40	$V = 2.5 \times 1.6 \times 0.5$	2.000 m ³	2.00
残土処分工		$V = 169.66 - 77.97 / 0.9$	83.027 m ³	83.03
基面整正		$A = 45.1$	45.140 m ²	45.14

数量計算書(付帯工)

名 称	形 状 寸 法	算 式	単 位	
マンホール蓋	鋳鉄製MH φ600	$N = 1$	1.00 組	1
足掛金物	ポリプロピレン W=300	$N = 7+3$	10.00 本	10
アルミニウム製手すり	H=1100 固定	$L = 8.6+5.7+0.6+6.7+0.6+1.6$	23.80 m	23.8
流入渠工 (単位数量参照)	W=1.5m H=1.1m U型フリューム	$L = 2.55$	2.55 m	2.6
構造物取壊工	流入水路部	$V = 1.5 \times 1.1 \times 0.2$	0.33 m ³	0.3
ガラ処分工	無筋Co	$V = 0.5$	0.50 m ³	0.5

単位数量計算書 (付帯工)

名称： 流入渠

10m 当たり

名称	形状寸法	算式	単位	
基礎砕石	RC-40 t=150	$A = 1.9 \times 10$	m ²	19.00
均しCo型枠	均しCo	$A = 0.1 \times 2 \times 10$	m ²	2.00
コンクリート	無筋Co 18-8-40BB	$V = 1.9 \times 0.1 \times 10$	m ³	1.90
敷モルタル	1 : 2 t=20	$V = 1.7 \times 0.02 \times 10$	m ³	0.34
プレキャストU型水路	1500W×1100H	$N = 10 / 2.0$	本	5
U型水路設置工	1500W×1100H 2000kg	$L = 10$	m	10.00
床掘工	土砂	$V = (2.84 + 1.90) / 2 \times 0.94 \times 10$	m ³	22.28
埋戻工		$V = 22.28 - (1.9 \times 0.25 + 1.7 \times 0.69) \times 10$	m ³	5.80
残土処分工		$V = 22.28 - 5.8 / 0.9$	m ³	15.84
			2.55m当たり	4.04

数量計算書(場内整備)

名 称	形 状 寸 法	算 式	単 位	
下層路盤工	RC-40 t=150	$A = 278.89 - (7.9 \times 4.4 + 2.5 \times 2.1 + 2.59 \times 1.9)$	233.96	m ² 233.96
上層路盤工	M-40 t=150	$A = 233.96$	233.96	m ² 233.96
アスファルト舗装工	密粒度 t=50	$A = 233.96$	233.96	m ² 233.96
メッシュフェンス工 (単位数量参照)	H=1800	$L = 3.37 + 6.93 + 3.25 + 10.28 + 17.49 + 2.30 + 2.89$	46.51	m 46.51
メッシュフェンス門扉 (単位数量参照)	H=1800 W=4000	$N = 2$	2.00	基 2
鍬止めブロック工 (単位数量参照)	H=500	$L = 17.73$	17.73	m 17.73
路側工	歩車道境界ブロックA	$L = 6.58 + 1.63 + 5.37 + 4.29 + 11.04 + 6.75$	35.66	m 35.66
現場打ちCo蓋設置工 (単位数量参照)	1330×1320	$N = 1$	1	箇所 1

場内整備（門柵）平面図 S=1:100

図番	名称	
C-10	沼田西町小原地区雨水排水施設設計業務委託 場内整備（門柵）平面図 (小原第1雨水ポンプ場)	
縮尺	1/100	令和6年度
広島県三原市	株式会社日建技術コンサルタント	

単位数量計算書（場内整備工）

名称： ネットフェンス

10m 当たり

名称	形状寸法	算式	単位	
基礎砕石	RC-40 t=100	$A = 0.28 \times 0.28 \times 10.0 / 2$	0.39 m ²	0.39
フェンス基礎ブロック	□180×450	$N = 10.0 / 2$	5 個	5
フェンス据付工	H=1800, スパン2000	$L = 10$	10.00 m	10.00
掘削工		$V = 0.28 \times 0.28 \times 0.05 \times 10 / 2$	0.02 m ³	0.02
埋戻工		$V =$	m ³	
残土処分工		$V = 0.02 - 0 / 0.9$	0.02 m ³	0.02

単位数量計算書 (場内整備工)

名称： 鉄止め

10m 当たり

名称	形状寸法	算式	単位	
基礎砕石	RC-40 t=100	$A = 0.35 \times 10$	3.50 m ²	3.50
モルタル	t=20 1:2	$V = 0.35 \times 0.02 \times 10$	0.07 m ³	0.07
鉄止めブロック	H=500	$N = 10.0 / 0.5$	20 個	20
鉄止めB設置工	H=500	$L = 10$	10.00 m	10.00
掘削工		$V = 0.35 \times 0.09 \times 10$	0.32 m ³	0.32
埋戻工		$V =$	m ³	
残土処分工		$V = 0.32 - 0 / 0.9$	0.32 m ³	0.32

単位数量計算書（場内整備工）

名称： 現場打ちCo蓋

1箇所 当たり

名 称	形 状 寸 法	算 式	単 位	
鉄筋加工組立	SD345 D16	$W = (1.20 \times 7 + 1.10 \times 7) \times 1.56$	kg	25.12
コンクリート	24-12-25BB	$V = 1.23 \times 1.33 \times 0.20$	m ³	0.33
型枠工	小型	$A = (1.33 + 1.23) \times 2 \times 0.20 + 1.23 \times 1.33$	m ²	2.66
蓋設置工		N = 1	箇所	1

数量計算書(吐出管布設)

名 称	形 状 寸 法	算 式	単 位	
吐出管布設工	350A×2条 材工共 (一部さや管450A)	N=	式	1
アスファルト切断	t=50mm	L= 6.02×2	12.04 m	12.04
アスファルト取壊工	t=50mm	A= 6.02×2.25	13.55 m ²	13.55
アスファルト殻処分		W= 13.55×0.05	0.68 m ³	0.68
掘削工		V= 6.1×2.25×((1.28+1.47)/2-0.05)	18.19 m ³	18.19
埋戻工		V= (2.25×(0.46+(0.57+0.76)/2)-(π×0.46 ² /4×2))×6.1	13.41 m ³	13.41
残土処分工		V= 18.19-13.41/0.9	3.29 m ³	3.29
下層路盤工	RC-30 t=100	A= 13.55	13.55 m ²	13.55
上層路盤工	RM-30 t=100	A= 13.55	13.55 m ²	13.55
アスファルト舗装工	再生密粒度(20) t=50	A= 13.55	13.55 m ²	13.55

名 称	形 状 寸 法	算 式	单 位	
Co架台 矢板圧入工	鋼矢板III型 油圧圧入工法(Nmax≤25)	B=400mm/枚 W=0.06t/m・枚 L= 2.0	2.00 m	
	水平延長	L= 0.4×4	1.60 m	
	枚数	N= 1.6/0.4	4 枚	4
鋼矢板重量	鋼矢板III型 SY295	W= 2.0×4×0.06	0.480 t	0.48
コンクリート工	18-8-40BB	$0.6 \times 0.6 \times (1.47 + 0.97) \times 2 - \pi \times 0.36^2 / 4 \times 0.6 / 2 \times 4$	1.63 m3	1.63
型枠工	小型	$0.6 \times (1.47 + 0.97) \times 4 - \pi \times 0.36^2 / 4 \times 4$	5.45 m2	5.45
掘削工		V= (0.41+0.33)×2	1.48 m3	1.48
埋戻工		V= (0.23+0.2)×2	0.86 m3	0.86
残土処分工		V= (0.15+0.11)×2	0.52 m3	0.52

単位数量計算書 (吐出管布設工)

名称： Co架台(1)土工

Co架台(1)
S=1:40

縦断面図

1箇所 当たり

名称	形状寸法	算式	単位	
掘削工		$V = (0.60 \times 0.60 + 1.11 \times 1.11) / 2 \times 0.51$	0.41 m ³	0.41
埋戻工		$V = 0.41 - (0.60 \times 0.60 \times 0.51)$	0.23 m ³	0.23
残土処分工		$V = 0.41 - 0.23 / 0.9$	0.15 m ³	0.15

単位数量計算書 (吐出管布設工)

名称: Co架台(2)土工

Co架台(2)
S=1:40

縦断面図

1箇所当たり

名称	形状寸法	算式	単位	
掘削工		$V = (0.60 \times 0.60 + 0.96 \times 0.96) / 2 \times 0.51$	0.33 m ³	0.33
埋戻工		$V = 0.33 - (0.60 \times 0.60 \times 0.36)$	0.20 m ³	0.20
残土処分工		$V = 0.33 - 0.2 / 0.9$	0.11 m ³	0.11

数量計算書(護岸工)

名 称	形 状 寸 法	算 式	単 位	
法面保護工				
掘削工	床掘 土砂	$V = (1.37+9.20) \times (0.20+0.15) \times 3.0$	m3	11.10
残土処分工		$V = 11.1$	m3	11.10
基礎碎石	RC-40 t=150	$A = (1.37+9.20) \times 3.0$	m2	31.71
ひび割れ防止鉄筋	D13×250×250	$A = (1.37+9.20-0.15) \times (3.0-0.15)$ $W = (1.37+9.20-0.15) / 0.25 = 42$ $42 \times 2.85 \times 0.995$	m2 kg	29.70 119.10
鉄筋	SD345 D13	(端部軸方向鉄筋) $N1 (1.37+9.20-0.15) \times 2 \times 0.995$ (端部鉄筋) $N2 (0.15+0.20) \times (1.37+9.20-0.15) / 0.25 \times 2 \times 0.995$ $\Sigma = 20.736+29.03$	kg kg kg	20.736 29.030 49.77
コンクリート	24-12-25BB	$V = (3.00 \times 0.20+0.15 \times 0.10 \times 2) \times (1.37+9.20)$	m3	6.66
型枠工	鉄筋Co	$A = (0.30+0.10) \times (1.37+9.20) \times 2$	m2	8.46

名 称	形 状 寸 法	算 式	単 位	
コンクリート積工				
現場打基礎	18-8-40BB	$L = 4.90$	4.90 m	4.90
コンクリートブロック工				
コンクリートブロック積	控え35cm 350kg/m2以上	$A = 34.9/10 \times 4.9$	17.10 m ²	17.10
天端コンクリート	B=730 H=100	$L = 4.90$	4.90 m	
	18-12-20BB	$V = 0.74/10 \times 4.9$	0.36 m ³	0.36
小口止コンクリート	18-8-40BB	$N = 2$	2 箇所	2
床掘工		$V = 40.54/10 \times 4.9$	19.86 m ³	19.86
埋戻工	最大埋戻幅1m未満	$V = 2.7/10 \times 4.9$	1.32 m ³	1.32
残土処分		$V = 37.54/10 \times 4.9$	18.39 m ³	18.39
基面整正		$A = 12.3/10 \times 4.9$	6.03 m ²	6.03

単位数量計算書（護岸工）

名称： 現場打ち基礎

10m 当たり

名称	形状寸法	算式	単位	
コンクリート	無筋Co 18-8-40BB	広島県土木構造物標準図より 0.083×10	0.83 m ³	0.83
型枠		0.35×10	3.50 m ²	3.50
均しコンクリート	無筋Co 18-8-40BB	0.063×10	0.63 m ³	0.63
同上型枠	均しCo	0.20×10	2.00 m ²	2.00
目地材	樹脂発泡体 t=10	(10mに1箇所) $A = (0.43 \times 0.25) - (0.33 \times 0.15)$	0.06 m ²	0.06

単位数量計算書（護岸工）

名称： コンクリートブロック積

10m2 当たり

名称	形状寸法	算式	単位		
	斜長	$A = \sqrt{(3.12^2 + (3.12 - 0.45)^2)}$	3.49	m2	3.49
	平均高さ	$h = 2.82$			
コンクリートブロック	控え35cm	$A = 3.49 \times 10.0$	34.90	m2	34.90
		0.22m ³ /1m ²			
胴込コンクリート	18-12-20BB	$V = 34.9 \times 0.22$	7.68	m ³	7.68
裏込砕石	RC-40 t=200	$V = (0.30 + 0.62) / 2 \times (3.12 + 0.45) \times 10.0$	16.42	m ³	16.42
水抜きパイプ	VU φ75				無し
吸出防止材	300×300×10				無し
		(10mに1箇所)			
目地材	樹脂発泡体 t=10	$A = 2.82 \times 0.35$	0.99	m ²	0.99

単位数量計算書（護岸工）

名称： 天端コンクリート

10m 当たり

名称	形状寸法	算式	単位	
コンクリート	無筋Co 18-8-40BB	$(0.732 + 0.742) / 2 \times 0.1 \times 10$	0.74 m3	0.74
型枠		$(0.108 + 0.112) \times 10$	2.20 m2	2.20
目地材	樹脂発泡体 t=10	(10mに1箇所) $A = (0.43 \times 0.25) - (0.33 \times 0.15)$	0.06 m2	0.06
目地材	樹脂発泡体 t=10	(10mに1箇所) $A = (0.732 + 0.742) / 2 \times 0.1$	0.07 m2	0.07

単位数量計算書（護岸工）

名称： ブロック積土工

10m 当たり

名称	形状寸法	算式	単位	
掘削工	床掘り	$V = ((0.89 + 1.23) / 2 \times (3.12 + 0.45) + 0.72 \times 0.75 / 2) \times 10.0$	40.54 m ³	40.54
埋戻工		$V = 0.72 \times 0.75 / 2 \times 10.0$	2.70 m ³	2.70
残土処分工		$V = 40.54 - 2.7 / 0.9$	37.54 m ³	37.54
基面整正		$A = 1.23 \times 10$	12.30 m ²	12.30

単位数量計算書 (小口止め工)

名称: ブロック積土工

1箇所 当たり

名 称	形 状 寸 法	算 式	単 位		
コンクリート	無筋Co 18-8-40BB	$(0.73+1.07)/2 \times 3.47 \times 0.50$	1.56	m ³	1.56

参 考 図

ー小原雨水排水ポンプ場土木工事ー

仮設工・土工平面図 S=1:50

図面番号	参考01	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	仮設工・土工平面図	番号	
路線名	河川		
工事箇所	三原市沼田西町小原		
三原市			

A-A断面図

図面番号	参考02	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	仮設工・土工断面図(1)	番号	
路線名	三原市沼田西町小原		
工事箇所	三原市		

B-B断面図

B-B断面図

図面番号	参考03	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	仮設工・土工断面図 (2)	番号	
路線名			
河川名			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

工事用進入路平面図 S=1:100

図面番号	参考04	縮尺	図示
工種	小原雨水排水ポンプ場土木工事		
種別	工事用進入路平面図	番号	
路線名 河川			
工事箇所	三原市沼田西町小原		
	三原市		

位置図

(34.4026020567406, 132.989679243929)

この図は、国土地理院地図を使用したものである。